

シロオビノメイガ (beet webworm)

Hymenia recurvalis Fabricius



雑草上の成虫



幼虫とホウレンソウの被害

発生生態

成虫は開張20～24mm、茶褐色に白い帯状の斑紋の入った翅を持つ蛾です。老熟幼虫は体長約15mm、表皮だけを薄く残して葉肉を食害します。

夏以降に多発するようになり、ホウレンソウの他、フダンソウ、イヌビユなどの雑草にも発生します。

防除対策

早期発見に努め、若齢幼虫期の防除に努めましょう。特に雨除けハウスでは多発しやすいので注意しましょう。雑草でも繁殖するため、雑草を除去することが重要となります。